

# 秘薬とオペラ

根室市外三郡医師会  
町立別海病院

やまうち  
**山内**  
おさむ  
**修**

オペラに秘薬が登場するものがあります。秘薬により悲劇になったり、喜劇になったり様々ですが、良い作品が多いと感じています。それらを以下に紹介していくとともに、僭越ですが私の映像推薦盤を小文字で記していきます。興味がありましたら参考してみてください。( )内は初演の年。

## ①グノー「ロメオとジュリエット」(1867)

これは有名なシェイクスピア劇を原作としています。ジュリエットは両親が勧める結婚をしたくなく、「仮死状態になる薬」を飲みます。死体安置所で目覚めるのですが、そこには彼女が死んだと思って毒薬を飲んだ恋人ロメオが。ジュリエットはロメオの短剣を自らの胸に。二人は最後のキスを交わして息絶えます。

推) ノセダ指揮・メトロポリタン歌劇場・ダムラウ (S)・グリゴロ (T)・2017。シャーの素晴らしい演出。

## ②ポンキエリ「ジョコンダ」(1876)

ジョコンダの盲目の母を助けたラウラ(裁判官長官の妻)に、エンツォとの不貞疑惑が持ち上がります。長官が妻を毒殺する、その時にジョコンダが「仮死状態になる薬」にすり替え成功。ジョコンダは、大好きなエンツォ(昔長官にラウラとの仲を裂かれた)とラウラを小舟に乗せて、長官から逃がします。

推) フィッシャー指揮・ウィーン国立歌劇場・マルトン (S)・ドミンゴ (T)・1986。スーパーボイスのマルトン。

## ③ドニゼッティ「ルクレツィア・ボルジア」(1833)

ルネサンス期に実在した恋多き悪女。ルクレツィアは、現夫から毒を飲ませられた自分の息子(母とは知らない)に「解毒剤」を与えて救います。後日、舞踏会で息子が不在と思っていた6人組に復讐のため毒ワインを。息子をまた「解毒剤」で救おうとするも、「仲間と一緒に死ぬ」と拒否して死んでいきます。

推) フリッツァ指揮・サンフランシスコ歌劇場・フレミング (S) ファビアーノ (T)・2012。古典的・正統的舞台。

## ④グノー「ファウスト」(1859)

これは有名なゲーテの劇詩を題材にしています。ファウストが、死後に魂を悪魔メフィストフェレスに渡す契約書にサインして、悪魔からの「若返りの薬」を飲んで一瞬で若者になります。

推) マッケラス指揮・パリのオペラ座・ゲッダ (T)・フレニ (S)・1975。画質古いがフレニ若く、TV放送話題に。

同じゲーテ「ファウスト」を基に、もう2つのオペラがあります。ベルリオーズ「ファウストの劫罰」(1846)とボーイト「メフィストーフェレ」(1868)です。前者はコンサート形式よりもオペラ形式での上演が多いようです。後者のボーイトは上記②「ジョコンダ」の台本も書いています。両者ともに残念ですが「若返りの薬」は出てきません。

## ⑤ワーグナー「ジークフリート」(1876)

ワーグナーの代表作である「ニーベルングの指環」四部作の3作目にあたります。大蛇に姿を変えたファーフナーを聖剣ノートゥングで成敗したジークフリートは、指に付着した「返り血」を舐めます。すると小鳥の鳴き声が理解できるようになり、炎に囲まれた中に眠るブリュンヒルデ(昔ワルキューレ戦士)に会うことができたのです。

推) ルイーダ指揮・メトロポリタン歌劇場・モリス (T)・ヴォイト (S)・2011。ルパージュの3D舞台にため息。

## ⑥ワーグナー「神々の黄昏」(1876)

これも「ニーベルングの指環」四部作の4作目です。ギービヒ家の策略でジークフリートは「忘れ薬」を飲まされる、と彼はブリュンヒルデのことを忘れ、目の前のギービヒ家の娘に夢中になってしまいます。さて、彼の指にはめている「世界を支配できる指環」の行方はいかに……。

推) レヴァイン指揮・メトロポリタン歌劇場・ペーレンス (S)・イェルザレム (T)・1990。手に汗の後・感涙。

## ⑦ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」(1865)

トリスタンは自分の王の妻となるイゾルデを護衛し航海中。彼女は昔助けたトリスタンを大好きでしたから、激しく憤り、一緒に毒を飲むように迫ります。侍女が差し出したのは毒薬ではなく「愛の薬」でした。すると、王なんてそっちノケで、お互い強烈な愛に陥ってしまいました。

推) ビエロフラワーヴェック指揮・グラインドボーン歌劇場・ステンメ (S)・キャンビル (T)・2007。ステンメ時代到来。

## ⑧ドニゼッティ「愛の妙薬」(1832)

高飛車な村娘アディーナが朗読する「トリスタンとイゾルデ物語」を、彼女に恋している農夫ネモリーノが隠れて聞いていました。その村にイカサマ薬売りが来ます。ネモリーノがイゾルデの飲んだ「愛の薬」を求めると、薬売りは安物ワインをそれとして売ります。その薬(ワイン)を飲んだら、急に村の娘たちに言い寄られます、何故? そして、アディーナとの恋の行方は……。

推) ピド指揮・リヨン歌劇場・アラニーヤ (T)・ゲオルギュー (S)・1996。新婚間もない二人が抱腹絶倒の演技。

なるほど、秘薬に塗れたオペラは面白く、他にも数種の作品があるようです。それらを秘薬によって映像にして、早く世に出していただければ幸いです。

